

2023年フランス語教育国内スタージュ募集要項

2022年11月17日

日本フランス語フランス文学会
日本フランス語教育学会
在日フランス大使館

日本フランス語フランス文学会、日本フランス語教育学会、在日フランス大使館の三者は、教員養成に関する協定に基づき、以下の要領でフランス語教育国内スタージュを共同開催します。参加を希望される方は指示にしたがってご応募ください。

記

主催：日本フランス語フランス文学会、日本フランス語教育学会、在日フランス大使館

期日：2023年3月16日（木）～3月19日（日）

実施形態：オンラインおよび対面開催

3月16日（木）	オンライン開催*
3月17日（金）	
3月18日（土）	対面開催
3月19日（日）	

*オンラインでの受講にあたって必要なデバイスは各自でご用意ください。

会場：アンスティチュ・フランセ東京（飯田橋）

東京都新宿区市谷船河原町15（JR・東京メトロ飯田橋駅徒歩5分）

目的と概要：フランス語教授法および教育技能について基礎知識を習得する。フランス語教育の専門家を講師として、4日間の集中研修を行う。講義・演習を含めた研修内容により、参加者各自の教育活動の実情に即して改善すべき課題を明確にする。4日間すべての講座を修了した者には日本フランス語フランス文学会、日本フランス語教育学会、在日フランス大使館による修了証が与えられる。

内容：p. 5 をご参照ください。

募集人数：12 名程度。応募者多数の場合は主催者が書類選考します。

応募資格：日本フランス語フランス文学会または日本フランス語教育学会の会員であって、現在フランス語教育にたずさわっている教員もしくは近い将来たずさわりたいことを希望する大学院生および大学院課程修了者。（支部会のみの方は応募不可）

参加費：18,000 円（実施形態の変更にとまない、参加費が去年度と異なります。受講にかかる通信費は各自でご負担願います。）

滞在費補助：遠隔地からの参加でホテル等に宿泊する参加者には、1 泊につき上限 5000 円（最長 2 泊まで）の滞在費補助を行う（出張旅費を支給されている者は除く）。希望者は参加申込書の該当欄にチェックを入れること。

提出書類：（1）参加申込書
（2）履歴書（フランス語）
（3）事前アンケート

以上の書類 3 点を必ず **PDF 形式**にして、フランス語教育国内スタージュ応募専用メールアドレス宛てに**電子送信**してください。

- * 提出書類については pp. 6-8 をご参照ください。
- * PDF 形式以外のファイルでは受理しません。
- * 応募において提出された書類は、用途のみに使用し、適正に管理・処理いたします。

応募締切日：2022 年 12 月 31 日（月）23 時 59 分

応募あて先：フランス語教育国内スタージュ運営委員会

応募書類送付先：entrystage2023@gmail.com

（問い合わせ先もこのアドレスとなります。）

- ✓ 締切日を過ぎたものは、一切受け取りませんのでご注意ください。
- ✓ ご応募後の参加の辞退はお避けください。

本スタージュの修了者は、以下2件のフランス大使館による奨学金を申請できます。

1. フランスで実施される教員研修コース（2023年夏）の受講費・宿舎費
2. 日本国内で実施されるフランス語教員養成講座 DUFLE を受講するための費用の一部補助

DUFLE について：<https://www.institutfrancais.jp/tokyo/fr/apprendre/dufle/#3>

上記の奨学金の選抜にあたっては、前もって受講者の希望を伺います。決定後は、正当な理由なく辞退することはできません。なお、原則として教歴のある方を優先しており、フランス大使館から選考基準が次項に示されています。

※ コロナウイルス対策取り組みについて、対面開催にあたって以下の開催者側対策をとります。

- ✓ 会場の常時換気
- ✓ 除菌用アルコールの設置
- ✓ マスク着用
- ✓ スタッフの万全な体調管理
- ✓ 参加者の密接回避

※ 3月18日と19日の対面開催においては、ハイブリットでの対応は予定しておりません。

Critères de sélection des candidats boursiers

La sélection des stagiaires du stage de printemps se fera collégialement entre la SJLLF, la SJDF et l'Ambassade de France au Japon – Institut français du Japon. Le jury d'attribution des bourses est composé d'un représentant de la SJLLF, d'un représentant de la SJDF et de l'attaché de coopération pour le français de l'Ambassade de France au Japon – Institut français du Japon. Les bourses sont attribuées à l'issue d'un oral d'une quinzaine de minutes organisé pendant le stage de printemps. Elles sont réparties de façon à correspondre au mieux au profil de chaque candidat.

Afin de sélectionner les professeurs boursiers et stagiaires (formation professionnelle en France durant l'été 2023), l'Ambassade de France au Japon – Institut français du Japon retiendra les critères de sélection suivants :

- l'expérience professionnelle antérieure du professeur ;
- la participation au stage de printemps ;
- un entretien de motivation avec l'attaché de coopération pour le français de l'Ambassade de France au Japon – Institut français du Japon et les secrétaires généraux de la SJLLF et de la SJDF ;
- le projet personnel de formation du professeur ;
- le choix exprimé préalablement par le stagiaire (dans la mesure du possible) ;
- la maîtrise de la langue française (le niveau C1 attendu) ;

À noter que, plus qu'au niveau de français, il sera porté une attention toute particulière au degré de nécessité d'une formation professionnelle pour le candidat.

<参考>

直近の派遣先と選抜人数 :

2015年	CLA (Besançon) 8名, DUFLE 3名
2016年	CLA (Besançon) 8名, ProFLE 3名 (2016年度はDUFLE不開講)
2017年	CLA (Besançon) 8名, DUFLE 1名
2018年	CLA (Besançon) 7名, DUFLE 1名
2019年	CLA (Besançon) 8名, DUFLE 1名
2020年	CLA (Besançon)での遠隔研修6名, DUFLE 1名
2021年	CLA (Besançon) 3名, DUFLE 0名
2022年	CLA (Besançon) 3名, DUFLE 1名

問い合わせ先 : entrystage2023@gmail.com (応募書類送付先と同じです)

2023年フランス語教育国内スタージュの内容について

このスタージュは教え始めて間もない若手の先生方だけでなく、豊かな経験を積んでこられた先生方、そして近い将来フランス語を教えることを希望する大学院生も対象としています。既に教職にある先生方には教える仕事のあり方を振り返り、問題点や解決策をとらえ直す良い機会になり、これから教職を目指す方にはフランス語を教えるメティエをよく知る機会になることでしょう。

具体的にスタージュでは、外国語としてのフランス語教育（FLE）の教授方法や授業運営の技術について研修します。主な内容は次のようなものです。

- ・ クラス内での教師と学習者の関わり方について具体的に考えながら、授業の組み立て方や学習者が活発に参加する学習活動とはどのようなものか理解する。
- ・ 発音、文法、文学などの教え方について理解を深める。
- ・ 教科書やさまざまな資料の選択基準、それらの教材を使いこなすために授業プラン作成や授業展開について考える。
- ・ 外国語教育の観点から言語習得についての理解を深める。
- ・ 習得されたことをどのように評価するのか、その方法を学ぶ。

スタージュは、講義によって知識を得ることと、具体的な課題からディスカッションや作業をすることの組み合わせによって進めます。そして最終日にはスタジエールによる授業案の発表を行います。スタージュを通じて、講義を担当する現職の教師の考えを具体的に聞くことができるだけでなく、他の参加者との意見交換をとおして互いに刺激し合い、横のつながりを作ることもできます。スタージュが終わったあとも、実践的な情報交換の場として新たなネットワークを構築できるでしょう。また、研究者としての興味と外国語の教師としての仕事のあいだをどのように関連づけていったらよいのかということについても、考えを交換することができるに違いありません。

本年もフランスより、外国語としてのフランス語教育（FLE）の専門家を講師として招聘する予定です。プログラムなどの詳細が決まりましたら、日本フランス語フランス文学会、日本フランス語教育学会のHPに掲載します。

(1) 2023 年フランス語教育国内スタージュ参加申込書

年 月 日作成

NOM et Prénom 氏名 (漢字)		勤務校 (学部等)・職名	(大学院生の場合は所属大学院・課程・学年)	
ふりがな 住所	〒			
	電話 :		E-mail :	
言語教育の経験について (例に従いこれまでに担当した代表的な授業について記入してください。)				
対象言語	機関名	学習者	期間	内容
(例) フランス語	○○学校	成人 7~8 人	2 年 / 週 3 時間	文法テキストを日本語で説明
主な職歴 (2023 年 4 月以降の授業担当予定についてもご記入ください。)	年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月 (うち教歴 計 年)			
フランス語圏での滞在経験 (滞在地、期間、目的など具体的に)				
国内におけるFLE関連スタージュの経験	無・有 (機関			年)
国外におけるFLE関連スタージュの経験	無・有 (機関			年)
本スタージュへの応募歴	無・有 (年)
滞在費補助の希望*	無・有			
所属学会	<input type="checkbox"/> 日本フランス語フランス文学会		<input type="checkbox"/> 日本フランス語教育学会	

(2) 履歴書（フランス語）

下記の書類をフランス語で作成し提出してください。A4の用紙を用い書式は自由とします（必ず顔写真を添付してください）。

Veillez présenter :

Un curriculum vitae (CV), rédigé en français et accompagné d'une photo d'identité, qui reprend et explique les éléments de votre formation initiale (parcours universitaire) et les activités professionnelles en cours (établissements et types d'enseignement, niveaux, méthodes employées, nombres d'étudiants etc.).

(3) 2023 年フランス語教育国内スタージュ事前アンケート

1. あなたが「うまく行った」と感じる授業の 1 例を図に描いてください。
(※1～6 の全回答を A4 用紙 1～2 ページ以内に収めてください。)



2. 1 の図を説明してください。

3. 1 の授業で、あなた（教師）がしていることを書き出してください。

4. 他のクラスメンバー（生徒／学生／学習者）がしていることを書き出してください。

5. 1 のような授業ばかりでなく満足の行かない授業もあるとしたら、その原因はなんだと考えていますか。

6. スタージュに参加する理由を教えてください。

以上